



多目的ニーズに応えるハイブリッドモデル

電動自走式インパクトクラッシャ

NE250I



特定特殊自動車少数特例
2014年基準同等適合車
※発電機はオプション

用途

- 岩石、コンクリート廃材、アスファルト廃材
- 砕石工場、リサイクル工場など
- 解体現場、土木工事現場

Dendoman (デンドマン) の誕生

機械の購入費（イニシャルコスト）だけではなく、燃料費・維持管理費（ランニングコスト）などを含め、廃棄に至るまでの生涯費用（ライフサイクルコスト）をトータル的に検討し、メインの破碎システムに電気駆動方式を採用しました。

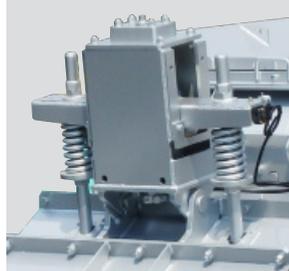
動力のエネルギー効率が良く、メンテナンスが容易化され、トラブル時もスピーディな対応を可能とした電動自走式シリーズ Dendomanが誕生しました！



充実した装備

油圧セット調整

タッチパネルで簡単にセット調整ができます。

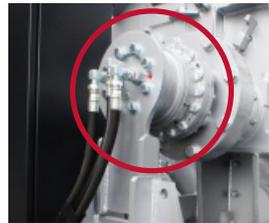


油圧アシスト装置 特許取得

閉塞時

通常運転は効率の良い電気モータで運転しますが、破砕室内に原料が閉塞した時はアシスト装置で排出します。

電気モータの保護だけでなく、復旧作業も安全かつ、短時間に行うことができます。



オプション

発電機にTier4エンジンを採用

自社開発した発電機にはクリーンな排気ガスと燃費低減を両立したTier4エンジンを採用しています。油圧駆動式と比較し燃費が大幅に改善され、CO₂ 排出量も削減できます。

また、発電機を使わず商用電源を使用することもできます。



N-Link (IoT遠隔管理システム)

N-Linkの特徴

機体の状態から稼働状況まで、遠隔で管理できます。トラブル時なども当社コールセンターより機体状態を確認することができるため、スピーディーなサポートを可能にしました。

グリーンボックス (データ収集装置)

電源を入れた瞬間から電源を切るまで、電流・圧力等、機械の状態をチェックし、記録する為、トラブル発生時のデータを確認することで異常の原因を素早く発見することが可能です。

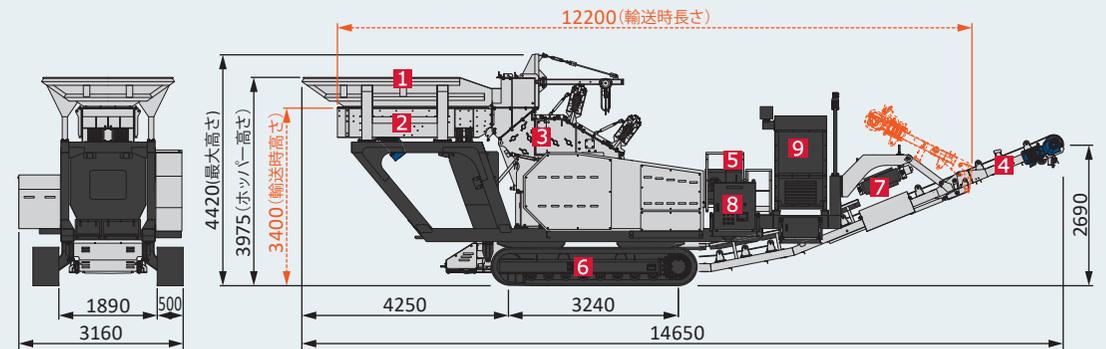
また、各部品の交換履歴も残すことができ、交換時期を把握することができます。



状態履歴	
発生日時	内容
05/08 08:51	非常停止 盤面
05/08 07:52	サイドBC 過負荷
05/08 06:30	冷却ファン 過負荷
05/08 08:53	冷却ファン 過負荷
05/08 08:18	ジョークラッシャ 過電流

外形図

各部の名称 1 原料ホップ 2 グリズリフィーダ 3 インパクトクラッシャ 4 ベルトコンベヤ
5 油圧ユニット 6 クローラ 7 磁選機 8 制御盤・動力盤 9 発電機(オプション)



仕様・処理能力表

型式	インパクトクラッシャ		グリズリフィーダ		最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	標準 処理能力 (t/h)	総質量(t)	
	型式	供給口寸法 幅×開き(mm)	型式	トラフ寸法 幅×長さ(mm)			有	無
NE250I	ACD2B	1130×730	GVF1030HA	1000×3000	300×500×500	80~250	40	37

■ 処理能力は、原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■ 本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

(注) 当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。

安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。